

小特集「平成 26 年 8 月 20 日広島豪雨災害の記録」

安佐医師会会報 124 号原稿寄稿のお願い

会報編集・広報情報委員会

委員長 吉田 良順

安佐医師会会員のみなさま、日々の診療ご苦労様です。

74 名の死者を出すにいたる大災害となった昨年 8 月 20 日の広島豪雨災害から早や半年が経過しました。この災害は安佐医師会管内の多くの地区に甚大な被害をもたらし、安佐医師会の会員の皆様の中にも直接被害に遭われた方々が多数おられます。とりわけ八木地区、緑井地区の被害が甚大であったため、その他の地区での水害被害や土砂災害被害が霞んでしまいましたが、多くの地区で浸水被害があったようです。また、この災害の過程で、善意の医療活動が快く受け入れられないという事態が発生しており、行政と医師会との連携を一層強化する必要性を痛感させられたりもしました。

安佐医師会員の私たちとしては、この大災害の記録を後世に伝える義務があると判断し、多くの会員から手記を募集することにしました。直接被害に遭われた会員の方々のみならず、患者さん等の安否確認のために居宅におもむいたり避難所に出かけられた会員の方々、ボランティア活動を行われた方々、また災害区域から離れた場所の会員の皆様でこの度の災害に対してご意見、ご感想をお持ちの方々も是非とも手記をお寄せいただきたいと思います。

要領は下記のとおりです。よろしくお願ひします。

タイトル：平成 26 年 8 月 20 日広島豪雨災害に思う

字数：800 字程度～いくらでも

締め切り：4 月末日

様式：紙媒体、電子媒体どちらでも結構です。所属ブロックの会報編集委員会委員の方にことづけられるか、直接安佐医師会事務局までご郵送、FAX、メールしていただいても結構です。また、災害当時の写真等ございましたらご送付お願いいたします。

安佐医師会事務局

TEL 873-1840 FAX 873-1846

E-mail asa14@urban.ne.jp

担当 田中